Vaccination for all
こどもとおとなのワクチンサイト
www.vaccine4all.jp

全年齢 0歳～成人 ワクチン接種スケジュール

2020年10月版

ワクチン名	接種回数	接種時期
不活化ワクチン B型肝炎 定期	3回	① ② ③
健康保険	母子感染予防 3回	① ② ③
生ワクチン ロタウイルス 定期	1価 2回	① ②
	5価 3回	① ② ③
不活化ワクチン ヒブ（インフルエンザ菌b型） 定期	4回	① ② ③ ④
不活化ワクチン 肺炎球菌（PCV13） 定期	4回	① ② ③ ④
不活化ワクチン 肺炎球菌（PPSV23） 定期	1回	
不活化ワクチン 四種混合（DPT-IPV:ジフテリア・百日咳・破傷風・ポリオ）二種混合（DT:ジフテリア・破傷風）三種混合（DPT:ジフテリア・百日咳・破傷風）ポリオ（IPV） 定期	4回	四種混合 ① ② ③ ④ 二種混合（DT） ① 三種混合 不活化ポリオ
不活化ワクチン 破傷風トキソイド 任意	3回	
生ワクチン BCG 定期	1回	①
生ワクチン MR（麻しん・風しん混合） 定期	2回	① ②
生ワクチン おたふくかぜ 任意	2回	① ②
生ワクチン 水痘（水疱・帯状疱疹） 定期	2回	① ②
不活化ワクチン 帯状疱疹 任意	2回	
不活化ワクチン 日本脳炎 定期	4回	① ② ③ ④ 年齢によって定期接種可能
不活化ワクチン インフルエンザ 定期	13歳未満 2回 13歳以上 1回	
不活化ワクチン HPV（ヒトパピローマウイルス） 定期	2価 3回	① ② ③
	4価 3回	① ② ③
不活化ワクチン 髄膜炎菌（4価） 任意	1回	
不活化ワクチン A型肝炎 任意	3回	

接種時期：0歳 1か月 2か月 3か月 4か月 5か月 6か月 7か月 8か月 9か月 10か月 11か月 1歳 3か月 6か月 2歳 3歳 4歳 5歳 6歳 7歳 8歳 9歳 10歳 11歳 12歳 13歳 14歳 15歳 16歳 17歳 18歳 19歳 20歳 – 59歳 65歳 70歳 75歳 80歳 85歳

接種間隔 60-64歳で決められた基礎疾患をお持ちのひとは定期接種可能

接種間隔 5年以上あける

接種間隔 60-64歳で決められた基礎疾患をお持ちのひとは定期接種可能

不活化ワクチン　不活化ワクチン

生ワクチン　生ワクチン

定期　法律に定められた期間で接種した場合は一部自己負担（公費負担）。

任意　接種費用は自己負担（自治体によっては接種費用の助成があります）ですが、ワクチンの必要性は定期と同じです。

定期接種の推奨期間
定期接種の可能期間
任意接種の推奨期間
任意接種の可能期間

一般社団法人
日本プライマリ・ケア連合学会
Japan Primary Care Association
一般社団法人日本プライマリ・ケア連合学会（JPCA）/予防医療・健康増進委員会ワクチンチーム

Vaccination for all
こどもとおとなのワクチンサイト
www.vaccine4all.jp

全年齢 0歳～成人 ワクチン接種スケジュール

2020年10月版

ワクチン名	接種間隔	対象者・注意事項
B型肝炎	①-②の間は4週、①-③の間はそれぞれ20-24週あける	定期：0歳で3回接種。 1歳以上でも未接種の場合は、早めに接種することを推奨
	①生直後 ②生後1か月 ③生後6か月	HBs抗原陽性の母親から生まれたHBs抗原陰性の乳児（健康保険適用）
ロタウイルス	生後6週以降、①は8週-15週未満を推奨（遅くとも生後14週6日までに開始） ・1価ワクチン：①-②は 4週以上あける ・5価ワクチン：①-②-③は 4週以上あける	定期：1価ワクチン 生後6週から6か月(24週）までに完了する
		定期：5価ワクチン 生後6週から8か月（32週）までに完了する
ヒブ（インフルエンザ菌b型）	・初回接種が生後2か月-6か月：①-②-③の間はそれぞれ27日以上、③-④の間は7か月以上あける。①-③までを12か月までに終了する。 ・初回接種が生後7か月-11か月：①、②の後は7か月以上あけて③ ・初回接種が1歳-4歳：①のみ	定期：生後2か月以上から5歳の前日まで
肺炎球菌（PCV13）	・初回接種が生後2か月-6か月：①-②-③の間はそれぞれ27日以上あける、③-④の間は60日以上あけて、1歳から1歳3か月で④を接種 ・初回接種が生後7か月-11か月：①、②の接種後60日以上あけて1歳以降に③ ・初回接種が1歳-生後23か月：①、②を60日以上あける ・初回接種が2歳-4歳：①のみ	定期：生後2か月以上から5歳の前日まで 任意：高齢者または肺炎球菌による疾患に罹患するリスクが高い者
肺炎球菌（PPSV23）	定期： 2023年度末までは65歳以降100歳まで5年ごと。（参照:おとなのワクチン）	任　意：2歳以上 対象者：（1）脾臓摘出した人の肺炎球菌予防（健康保険適用）（2）鎌状赤血球症、脾機能不全、心臓・呼吸器の慢性疾患、腎不全、肝機能障害、糖尿病、慢性髄液漏等の基礎疾患のある人、免疫抑制剤治療予定者（治療開始まで14日以上の余裕のある場合）
四種混合（DPT-IPV: ジフテリア・百日咳・破傷風・ポリオ） 二種混合（DT:ジフテリア・破傷風） 三種混合（DPT:ジフテリア・百日咳・破傷風） ポリオ（IPV）	①-②-③の間はそれぞれ20-56日あける ③-④の間は6か月以上あける （標準は③終了後12-18か月の間） 11-13歳未満 二種混合 二種混合の代わりに三種混合ワクチンを接種可（百日咳予防目的）	定期： 1期：生後3カ月ー7歳半の前日まで（四種混合・三種混合・ポリオ） 2期：11歳-13歳の誕生日前日まで（二種混合） 任意（推奨）： ・5歳から7歳未満 三種混合ワクチンを追加接種（百日咳予防目的） 不活化ポリオワクチンを追加接種（ポリオ予防目的） ・不活化ポリオワクチン：ポリオ流行地へ行くひと
破傷風トキソイド	・1回目のあと3-8週後に2回目、1回目の12-18か月後に3回目 ・10年ごとに1回接種	対象者：・1967年以前の生まれ ・過去に3回の接種歴がないひと ・3回接種歴があるひとは10年ごとに1回接種
BCG		定期：12か月未満 標準的には、生後5か月から8か月

ワクチン名	接種間隔	対象者・注意事項
MR（麻しん・風しん混合）	①：1歳から2歳の誕生日の前日まで ②：5歳から7歳未満（小学校就学前の1年間）	定期：①1歳、②年長児相当 風しん第5期： 1962年4月2日から1979年4月1日生まれの男性(2022年度末まで) 任意：1歳以降全年齢接種可能 麻疹曝露後や流行地域では、生後6か月以降で接種可能。その場合は接種回数には数えず、①、②は規定通り接種する
おたふくかぜ	①：1歳以降 早期に ②：5歳-7歳未満（小学校入学前の1年間） ①から4週間あければ接種可能	任意：1歳以降全年齢接種可能
水痘（水痘・帯状疱疹）	1歳～13歳未満： ①：1歳以降 早期に ②：1回目から3か月以上あける 13歳以上：①-②の間は4週間以上あける	定期：1歳から3歳の誕生日前日まで 任意：1歳以降全年齢接種可能
帯状疱疹	1回目-2回目の間は2か月-6か月あける	任意：50歳以上
日本脳炎	①-②の間は6日以上(-28日）あける ②-③の間は6か月以上あける ④：9歳-13歳未満 参照 http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou20/annai.html	定期：1期：3歳から7歳6か月（自治体によっては生後6か月から開始） 2期：9歳以上13歳未満 任意：生後6か月以降全年齢接種可能 2005年5月からの積極的勧奨の差し控えを受け、特定対象者（1995年4月2日から2007年4月1日生まれのひと)は、20歳の誕生日前日までは定期接種可能。2007年4月2日から2009年10月1日生まれのひとは生後6か月-7歳半の前日までと9歳-13歳の前日までに第1期の接種可能
インフルエンザ	13歳未満：1回目-2回目の間は4週（2-4週）あける	任意：生後6か月以上の全年齢 定期：65歳以上（成人のスケジュール参照）
HPV（ヒトパピローマウイルス） 20歳以上の方の接種は、医療機関にご相談ください	2価ワクチン ①-②の間は1か月あける ①-③の間は6か月あける	定期：小学校6年から高校1年女子 任意：10歳以上 標準的な接種ができなかった場合、①-②の間は1か月以上、①-③の間は5か月以上、かつ②-③の間は2か月半以上あける
	4価ワクチン ①-②の間は2か月あける ①-③の間は6か月あける	定期：小学校6年から高校1年女子 任意：9歳以上 標準的な接種ができなかった場合、①-②の間は1か月以上、②-③の間は3か月以上あける
髄膜炎菌（4価）	対象者：2歳以上 (1) 髄膜炎菌感染症流行地域へ渡航するひと (2) 学校の寮などで集団生活を送るひと、送る予定のひと (3) 大勢の人の集まるところに行く予定のひと（ユースのキャンプ、コンサート、スポーツ観戦など） (4) ハイリスク患者（HIV感染症、補体欠損症、無脾症、ソリリス治療患者など）	
A型肝炎	1回目-2回目の間は2-4週あける 1回目-3回目の間は20-24週あける	任　意：全年齢接種可能（WHOは1歳以上を推奨） 対象者：A型肝炎流行地へ渡航するひと